

2010年3月15日

報道各位

日本歯磨工業会

日本歯磨工業会 2010年度 歯の衛生週間 関連企画

第10回標語募集～歯の大切さ、歯をみがくことの大切さを言葉にしてみませんか～

日本歯磨工業会（会長 藤重貞慶）では、2001年より「歯をみがくことの大切さ」をテーマにした標語を全国のみなさまから募集しています。過去9回で33,540作品もの応募をいただき、いずれも歯の健康への関心の高さと熱意が伝わってくる秀作揃いでした。

本年度も引き続き、日本歯磨工業会のインターネットホームページを通して、みなさまからの作品を募集します。「歯の大切さ、歯をみがくことの大切さを言葉にしてみませんか」をテーマに、「標語」という形式にこだわらず、川柳的なもの、メッセージ性のあるものなど、楽しい言葉を幅広く募集します。

日頃のみなさまの歯みがき行動や職場や家族の様子などをオリジナリティあふれる言葉でユニークに表現した作品をお待ちしています。

ご応募いただいた作品の中から、入選作品を選定し、賞品を贈呈するとともに、日本歯磨工業会の標語として活用させていただきます。各賞については、最優秀賞・優秀賞・ユニーク賞・ファミリー賞を選定し、他にも「佳作」20作品の選定を予定しており、多くの作品・作者に、賞金や記念品を獲得するチャンスがあります。

みなさまからのご応募をお待ちしています。

当工業会では、この標語募集を6月4日から始まる歯の衛生週間の関連企画と位置づけ、ホームページやメールマガジンを活用し積極的な情報発信を行い、広く口腔衛生を呼びかけます。

応募方法

- ・日本歯磨工業会ホームページ <http://www.hamigaki.gr.jp> の
第10回標語募集 <http://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/hyogo.shtml>
画面から応募してください。
- ・画面下の「応募」ボタンを押し、現れた応募画面に、応募テーマにそった標語作品と必要項目、アンケートの回答を入力の上、応募ルールをよく読んで、同意の上「OK」ボタンを押ししてください。

< 参考資料 >

1. 「歯の衛生週間」について

歯の衛生週間は、国民に対する歯科衛生思想の普及運動として、昭和 3 年 6 月 4 日に「ムシ歯予防デー」の名称で行われたのに始まり、以後、戦時中一時中断しましたが、昭和 24 年から週間行事となりました。昭和 27 年には 6 月 4 日から 10 日までの 1 週間に定められ、昭和 33 年より「歯の衛生週間」として毎年実施されるようになりました。

現在では、歯の衛生に関する正しい知識を国民に普及啓発するための活動として、厚生労働省・文部科学省・日本歯科医師会・都道府県歯科医師会が主催し、日本歯磨工業会等が後援して全国的に展開されています。

2. これまでの最優秀賞作品

第 1 回（2001 年度）

みがこうね　きれいな白い歯　いい笑顔　友田絵里奈さん / 千葉県

第 2 回（2002 年度）

歯みがきが　ごちそうさまの　しめくくり　川坪史恵さん / 長野県

第 3 回（2003 年度）

丈夫な歯　おいしく食べる　パスポート　馬場美子さん / 東京都

第 4 回（2004 年度）

守ろうよ　どの歯もみんな　オンリーワン　古屋真美さん / 東京都

第 5 回（2005 年度）

歯みがきは　さわやか午後の　第一歩　山本英子さん / 奈良県

第 6 回（2006 年度）

きれいな歯　ぼくらの未来の　みちしるべ　町田直紀さん / 群馬県

第 7 回（2007 年度）

妹の　小さな口をのぞきこむ　ボクが小さな歯医者さん　的場久恵さん / 大阪府

第 8 回（2008 年度）

『おいしい!』を　生み出す魔法　丈夫な歯　岩崎淳也さん / 茨城県

第 9 回（2009 年度）

歯みがきは　一生続く　健康法　上田孝司さん / 埼玉県